

研究タイトル：

教師の学びと成長のプロセスの解明

氏名：馬越 夕椰 / UMAKOAHY Yuya

E-mail: y-umakoshi@kure-nct.ac.jp

職名：助教

学位：修士(教育学)

所属学会・協会：

全国英語教育学会(中国地区英語教育学会)、中国四国教育学会、日本教科教育学会、日本教師教育学会、日本生活科・総合的学習教育学会

キーワード：

教師教育、教師の成長、教師の信念、教職大学院、教員養成、英語科教育

技術相談

提供可能技術：

- ・教師の語りや教育実践を通じた質的分析による課題整理
- ・学生・生徒の探究学習における伴走的支援
- ・英語学習指導



研究内容： 教師教育者の支援に着目した教師の学びのプロセスの解明

■研究の背景と予想される応用分野

教育現場では、教師が経験を積みながら成長していくことが求められていますが、その学びや成長がどのようなプロセスを経て生じているのかは、十分に可視化されていません。特に、大学院レベルの高度な専門性をもつ教師の養成においては、教師教育者による支援が重要であるにもかかわらず、その支援や効果は暗黙知として扱われがちです。そこで、教師の学びと成長のプロセスに着目し、そのプロセスを支える支援のあり方を整理することで、教員養成や研修プログラムの改善につなげることを目指しています。

■主な研究内容

1 教職大学院生における教科の学びのプロセスに関する研究

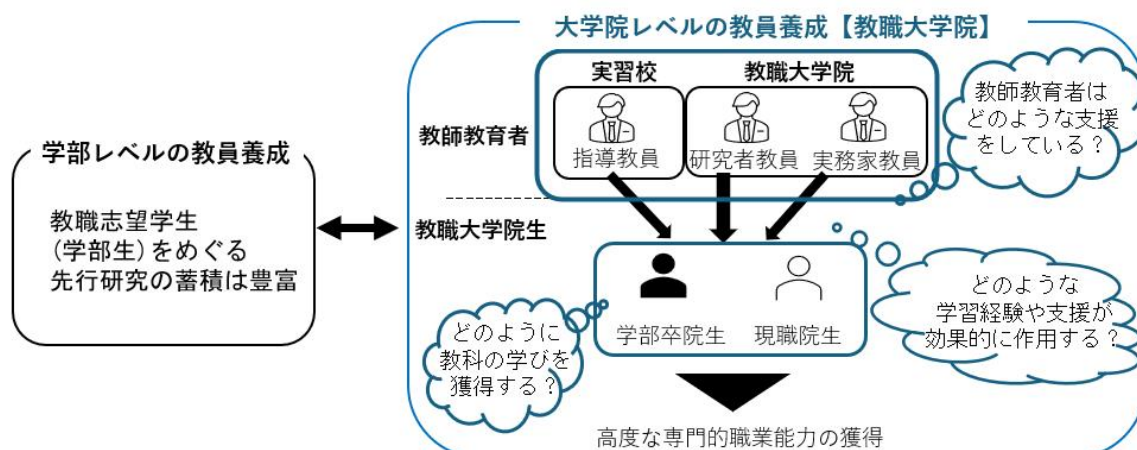
教職大学院生は授業実践や省察を通してどのように教科の学びを獲得し、教科の認識をどのように再構成させていくのか、そのメカニズムを解明します。

2 教職大学院生の学びを促す教師教育者の支援の解明

教職大学院生の学びが、教師教育者のどのような支援によって支えられているのかを検討します。教師教育者の指導や助言、問いかけの実態を明らかにし、どのような支援が学びを深める契機となっているのかを整理します。

3 教師の成長を促す教科教育カリキュラムの開発

上記の知見を踏まえつつ、教師が教科を教える経験を通して学び続けられるような教科教育カリキュラムのあり方を検討します。教員養成や研修の場において、教師の成長を促す学習活動や支援の組み込み方を具体的に示し、実践への応用可能性を探ります。



提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)
